### 令和5年度 学校教育に関するアンケート結果について

今年度に御回答いただいた、本校の教育に関するアンケートの集計結果をお知らせします。皆様からいただいた御意見を基に、学校運営協議会委員の皆様からも御助言を頂きました。今後も生徒がより良い学校生活を送ることができるよう学校運営の改善に取り組んで参ります。引き続きよろしくお願いいたします。

	7于仅是百00以音に取り配/0			
アンケート結果の見方 ■できている 図だいたいできている □あまりできていない □できていない 各項目の上段が令和5年7月、下段が令和5年12月の調査				
谷頃日の上段が    評価項目	*	年12月の調宜 <b>生徒アンケート</b>	教員アンケート	
授業の内容の理解 よく分かる授業の ための工夫	R5. 7 19 // 51 27 4 R5.12 14 // 49 // 30 7	R5.7 67 /30/1 1 R5.12 65 //33// 1	R5. 7 44 52 4 0 R5.12 27 69 4 0	
タブレット端末の 活用	R5. 7 20 //51 26 4 R5.12 18 /43 32 6	R5. 7 59 34 5 R5.12 49 41 7	R5. 7 9 65 26 0 R5.12 12 42 35 11	
授業への意欲的な 取組	R5. 7 33 50 15 3 R5.12 19 52 24 6	R5. 7 42 46 11 1 R5.12 43 45 10 2	R5. 7 9 83 8 0 R5.12 12 88 00	
家庭学習習慣の定 着	R5. 7 R5. 12 R5. 12 R5. 12 R5. 12 R5. 12 R5. 13 R5. 13	R5. 7 30 35 26 9 R5.12 36 34 21 9	R5. 7 0 65 0 R5.12 0 65 8	
家庭におけるタブ レット端末の活用	R5.7 R5.12 R	R5. 7	R5. 7 39 57 4 0 R5.12 35 50 15 0	
規則正しい生活習 慣の定着	R5. 7 20 56 19 5 R5.12 20 47 28 4	R5. 7 29 44 21 6 R5.12 29 42 7	R5. 7 0 35 0 R5.12 0 R5.12 0	
立中生の挨拶	R5. 7 R5. 12 30 55 12 3 R5. 12 30 52 17 1	R5. 7 42 43 11 4 R5.12 40 42 15 3	R5. 7 8 65 0 0 R5.12 8 62 7	
一人一人を大切に した教育の推進	R5. 7 R5.12 30 59 10 1 R5.12 2	R5. 7 63 //32 //4 1 R5.12 57 //37 //4 2	R5. 7 22 788 9 0 R5.12 23 733 4 0	
生徒の悩み事や相 談への対応	R5. 7 R5. 12 30 57 12 2 R5. 12 31 55 2	R5. 7	R5. 7 39 61 0 0 R5.12 35 55 00	
生徒一人一人への 理解	R5. 7 26 63 9 2 R5.12 27 58 13 2	R5. 7 62 /29/6 3 R5.12 56 /35/7 2	R5. 7 44 52 4 0 R5.12 39 58 3 0	
自分や他人を大切 にする心、思いや りの心の育成	R5. 7 R5. 12 <b>5.4 6</b> 1	R5. 7 66 /31/ 0 R5.12 69 /28/ 1	R5.7 9 70 21 0 R5.12 0 31 0	
時間や学校・社会 の決まりを守る意 識の育成	R5.7 61 36 1 R5.12 42 47 9 1	R5. 7 66 28 5 1 R5.12 66 29 5 0	R5. 7 13 76 17 0 R5.12 69 0	
清掃やボランティ ア活動への積極的 な取組	R5. 7 R5. 12 34 36 26 4 7	R5. 7 31 33 24 12 R5.12 29 35 24 12	R5. 7 <b>1/78</b> 18 0 R5.12 <b>8 //54</b> 35 3	
生徒会・委員会・ 係活動への取組	R5. 7 36 51 11 1 R5. 12 29 52 4	R5. 7	R5. 7 81 655 4 0 R5.12 8 84 84 8	

評価項目	保護者アンケート	生徒アンケート	教員アンケート
行事や体験活動の 効果的な実施	R5.7 49 41 6 3 R5.12 38 48 11 3	R5. 7 53 /35 10 2 R5.12 67 /29 4 0	R5.7 <b>26 ////////////////////////////////////</b>
部活動の充実	R5. 7 63 28 4 6 R5.12 48 38 8 5	R5. 7 77 22 0 R5.12 78 19 0	R5. 7 35 65 0 0 R5.12 23 50 23 4
学校生活の充実	R5. 7 51 42 7 R5.12 42 44 9 4	R5.7 68 /28/1 1 R5.12 67 /30/1 0	R5. 7 22 788 0 0 R5.12 8 8 8 9 0
夢や目標を持った 生徒の育成	R5. 7 26 48 24 2 R5.12 22 49 24 5	R5.7 53 31 3 3 R5.12 50 36 11 3	R5. 7 <b>6 89</b> 133 0 R5.12 0 80 20 0
家庭への積極的な 情報提供	R5. 7 37 54 7 1 R5.12 31 55 12 2	R5.7 41 46 11 2 R5.12 47 42 10 1	R5. 7 39 61 00 R5.12 31 69 00
保護者や地域の声の教育活動への反映	R5. 7 24 66 14 2 R5.12 23 60 14 2	R5. 7 50 44 7 2 R5.12 45 46 7 2	R5. 7 9 78 13 0 R5.12 8 77 15 0

#### 考察と改善策

## 学習指導 について

落ち着いた授業態度の定着が最優先であると考え「学習三則」の徹底や「視写の時間」の工夫により、基礎学力向上への対策を行ってきました。あわせて、PTAの方々による見守り活動もご協力いただいております。各種学力調査の結果を見ると、基礎的・基本的な内容の理解、授業への取組において、成果が表れています。反面、アンケート結果から、授業への意欲的な取組において課題が見られます。一人一人の学びの意欲をより喚起できるよう、分かる授業の工夫と確実な実施に努めていきます。

1人1台端末の活用により、生徒は自学自習教材で個に応じた学習を進めたり、発表ツールとして使ったりして、意欲的に活用しています。教職員も研修を重ね、生徒一人一人の考えを把握するために使ったり、アンケート機能で瞬時に生徒の考えを分析したりして、活用の幅を広げています。今後も、ねらいを明確にした授業展開やICT機器の活用の工夫などを行い、指導力の向上に努めていきます。

## 家庭学習 について

家庭学習の習慣について、保護者、生徒、教職員とも、課題があると答えた割合が大きいです。提出すべき課題に確実に取り組もうとする姿勢が見られますが、自主的な学習への取組には個人差があるようです。学校では、1人1台端末の持ち帰りを進め、1・2年生を中心に、決められた課題及び自主的な課題に取り組むよう働き掛けています。取組状況も把握できるため、実施状況に応じて指導や声掛けを行い、確実な実施に努めています。

しかしながら、学力の確実な定着・向上のためには、書く活動が重要であることは言うまでもありません。生徒が自ら家庭学習を進めていけるよう、学習委員会による生徒集会の実施、学習相談の充実、学ぶ目的及び夢や目標の醸成等、多様な視点からアプローチすることで、保護者の皆さまと手を携え、自己のより良い生き方のために自ら学ぼうとする生徒の意欲を一層喚起していきたいと思います。

# 生徒指導について

「校内サポートルーム」が設置されて3年目を迎えました。登校ナビゲーターが登校支援や学習支援を行うことによって、校内サポートルームに登室できるようになったり、校内サポートルームから教室へ入ることができるようになったりする様子も見られ、成果を上げることができています。スクールカウンセラーの積極的な活用や、関係機関との連携の幅も広がりつつあり、多様な関わりを増やすことで生徒の悩みに少しでも寄り添えるよう努めています。これからも、心の相談アンケートの定期的な実施により悩みの相談やトラブルの早期発見、解決に努めたり、一人一人に寄り添った指導を心掛けたりしていきたいと思います。

また、挨拶に対する生徒の意識がやや低下しています。生徒会による朝の挨拶運動や学級委員による授業開始時の挨拶啓発活動など、生徒が主体となって挨拶の輪を広げることで習慣化させるとともに、コミュニケーションの潤滑剤として挨拶の響く立花中をつくっていきます。同時に、交通安全や交通マナーの意識向上への指導、啓発をより充実させ、自らの命を自ら守る姿勢を育てていきたいと考えています。

#### 進路指導・ 道徳教育に ついて

生徒一人一人が自分の良さを伸ばし、卒業後の進路だけでなく、将来に夢や希望を持って生き方を考えることができるよう、進路学習や特別活動等を更に充実させます。

道徳教育については、学級担任だけでなく、他学級の担任や副担任など学級担任以外の教員も授業を行う「ローテーション道徳」を行っており、指導方法の工夫に努めるとともに、複数の目で生徒の変容を見守るようにしています。これからも指導方法や指導形態などの授業改善に積極的に取り組んでいきます。

## 生徒活動 について

生徒会では、SDGsを柱に、学校生活を見直す活動を行っています。新制服導入に伴い着こなしについて新しい問題が見つかり、着用のルールについて生徒と共に話合いを進めました。総合的な学習の時間の学びを生かし、株式会社ユニクロとの連携による難民への子供服寄贈のための回収運動など、生徒たちのSDGsの他の分野への意欲・関心も一層高まりを見せています。これからもより多くの生徒のSDGsへの意欲・関心の高まりが行動につながっていくよう、活動を支援していきたいと考えています。

その他 立花中学校では公式ホームページをほぼ毎日更新しています。学校生活や行事の様子、お知らせなどを 掲載しています。是非ご閲覧いただけたらと思います。 URL https://tachibana-j.esnet.ed.jp/